

平成 27 年度 事務事業評価シート 新規 継続 変更

一般ソフト事業 施設等維持管理 行政事務

Table with columns: 事務事業名, 会計名称, 総合計画での位置づけ, 事業の性格, 事業の対象, 事業の目的, 改善策の具体的な取り組み(当初), 改善策の具体的な取り組み(二次評価後). Content includes '各種がん検診', '一般会計', '健康福祉課', '物袋 由美子', '山下 友紀子', 'がん対策基本法', '昭和 38 年度', '平成 年度(予定)', '設定なし', '死亡原因1位であるがんの早期発見および早期治療をすすめる', '精密検査受診率向上のため、精密検査未受診者には、地区担当保健師電話で受診勧奨を行った。電話で連絡がつかない方には、手紙を送付し受診状況の確認を行った。', '精密検査が複数にわたる方には、数回の受診勧奨を行った。'

Table with columns: 事業費及び財源内訳 (千円), 事業活動の実績 (活動指標). Includes sub-tables for '事業費' (Direct costs, Personnel, etc.), '財源内訳' (National, Prefecture, Local, etc.), and '事業量' (Personnel, Unit cost, etc.).

Table showing '向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)' with columns for 28年度, 29年度, 30年度, 31年度, 32年度, and 5年間の合計.

Table for '成果指標' and '指標設定の考え方'. Includes a chart showing '各種がん検診精密検査受診率平均値' with '実績' (82.13) and '目標' (85) for 26, 27, 28, and 29 years.

今年度の課題への対応状況 (途中経過) がん検診の精密検査を続けて受診していない方には、訪問など重点的にアプローチする。

Main evaluation table with columns: 事業の事業名, 自己評価(担当者), 一次評価(所属長), 評価所長. Rows include '目的の妥当性', '町民ニーズへの対応', '町の関与の妥当性', '事業の効果', '成果向上の可能性', '施策への貢献度', '手段の最適性', 'コスト効率', '受益者負担の適正'.

平成 27 年度 事務事業評価シート（裏面） 新規 継続 変更

一般ソフト事業 施設等維持管理 行政事務

Table with columns: 事務事業名, 会計名称, 総合計画での位置づけ, 事業の性格, 事業の対象, 事業の目的, 改善策の具体的な取り組み (当初), 予算事業名, 予算科目, 担当課, 所属長名, 担当責任者名 (記入者), 電話番号 (内線), 法令根拠等, 実施期間, 事業の内容, 改善策の具体的な取り組み (二次評価後).

Table for self-evaluation (自己評価) and recognition (課題認識). Includes sub-tables for 妥当性, 有効性, 効率性 and 課題認識.

Table for strategy implementation (施策を踏まえた判断) with columns for 二次評価 and 判断.

Table for external evaluation (外部評価) with columns for 外部評価 and 答申の内容.